

# 結果の概要

## I 診療行為・調剤行為の状況

### 〔医科診療〕

#### 1 診療行為の状況

(1) 入院における1件当たり点数は 45,781.9 点で、前年に比べ 2,173.4 点、5.0%増加している。

1日当たり点数は 2,755.2 点で、前年に比べ 172.5 点、6.7%増加している。診療行為別にみると、「入院料等」1,110.4 点(構成割合 40.3%)が最も高く、次いで「診断群分類による包括評価等」766.1 点(27.8%)、「手術」395.0 点(14.3%)の順となっている。

1件当たり日数は 16.62 日で、前年に比べ 0.27 日減少している。(表 1、図 1)

表 1 診療行為別にみた入院の1件当たり点数・1日当たり点数・1件当たり日数

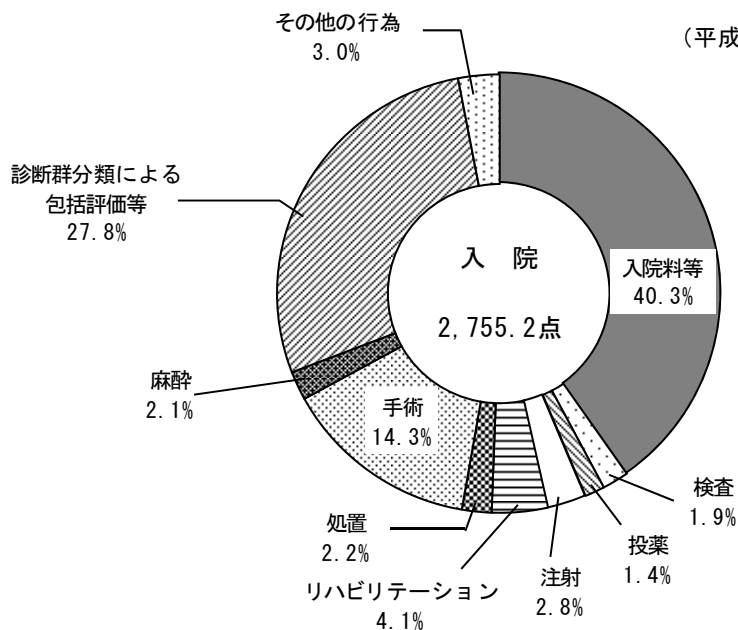
(各年6月審査分)

診療行為	1件当たり点数				1日当たり点数			
	平成22年 (2010)	平成21年 (2009)	対前年		平成22年 (2010)	平成21年 (2009)	対前年	
			増減点数	増減率(%)			増減点数	増減率(%)
総数	45 781.9	43 608.5	2 173.4	5.0	2 755.2	2 582.7	172.5	6.7
初診・再診	45.8	43.0	2.8	6.6	2.8	2.5	0.2	8.4
医学管理	338.5	332.4	6.0	1.8	20.4	19.7	0.7	3.5
在宅医療	58.7	72.6	△ 14.0	△ 19.2	3.5	4.3	△ 0.8	△ 17.9
検査	882.8	998.1	△ 115.3	△ 11.6	53.1	59.1	△ 6.0	△ 10.1
画像診断	501.5	580.1	△ 78.6	△ 13.6	30.2	34.4	△ 4.2	△ 12.2
投薬	660.7	789.9	△ 129.2	△ 16.4	39.8	46.8	△ 7.0	△ 15.0
注射	1 294.0	1 637.8	△ 343.8	△ 21.0	77.9	97.0	△ 19.1	△ 19.7
リハビリテーション	1 869.0	1 524.9	344.1	22.6	112.5	90.3	22.2	24.5
精神科専門療法	228.9	215.5	13.4	6.2	13.8	12.8	1.0	7.9
処置	987.1	1 041.3	△ 54.2	△ 5.2	59.4	61.7	△ 2.3	△ 3.7
手術	6 564.1	5 948.0	616.1	10.4	395.0	352.3	42.8	12.1
麻酔	964.4	911.5	52.9	5.8	58.0	54.0	4.1	7.5
放射線治療	125.1	124.8	0.3	0.2	7.5	7.4	0.1	1.8
病理診断	81.1	78.4	2.8	3.6	4.9	4.6	0.2	5.2
入院料等	18 450.4	19 599.3	△ 1 148.8	△ 5.9	1 110.4	1 160.8	△ 50.4	△ 4.3
診断群分類による包括評価等	12 729.8	9 710.9	3 018.8	31.1	766.1	575.1	191.0	33.2
(1件当たり日数)	(16.62)	(16.88)						
入院時食事療養等(単位:円)	28 914	29 352	△ 438	△ 1.5	1 740	1 738	2	0.1

注:「総数」には「入院時食事療養等」を含まない。

図 1 診療行為別にみた入院の1日当たり点数の構成割合

(平成22年6月審査分)



注:「その他の行為」は、「初・再診」「医学管理等」「在宅医療」「画像診断」「精神科専門療法」「放射線治療」及び「病理診断」である。

(2) 入院外における1件当たり点数は 1,293.8 点で、前年に比べ 44.9 点、3.6%増加している。

1日当たり点数は 756.8 点で、前年に比べ 26.9 点、3.7%増加している。診療行為別にみると、「投薬」148.7 点(構成割合 19.6%)が最も高く、次いで「検査」127.1 点(16.8%)、「初・再診」124.2 点(16.4%)の順となっている。

1件当たり日数は 1.71 日で、前年に比べ 0.002 日減少している。(表2、図2)

表2 診療行為別にみた入院外の1件当たり点数・1日当たり点数・1件当たり日数

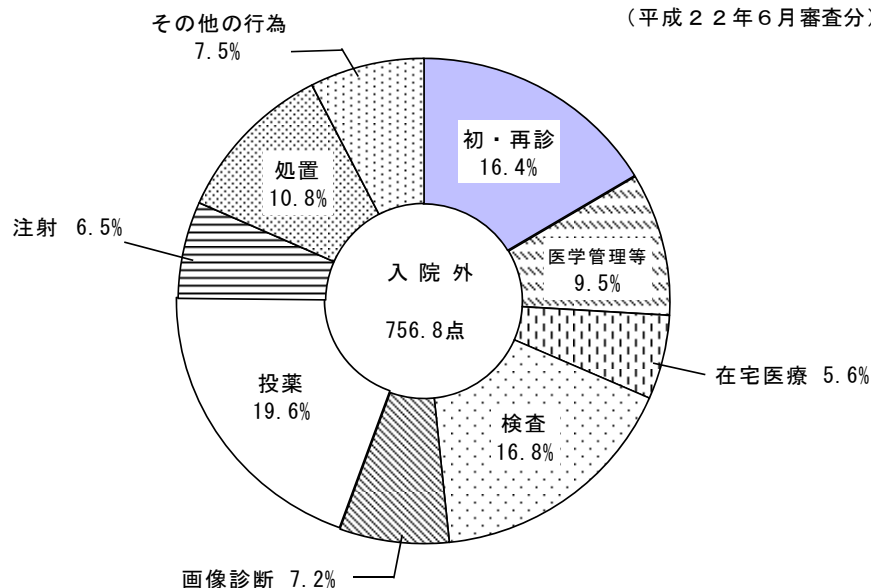
(各年6月審査分)

診療行為	1件当たり点数				1日当たり点数			
	平成22年 (2010)	平成21年 (2009)	対前年		平成22年 (2010)	平成21年 (2009)	対前年	
			増減点数	増減率(%)			増減点数	増減率(%)
総数	1 293.8	1 249.0	44.9	3.6	756.8	729.9	26.9	3.7
初・再診	212.4	205.2	7.2	3.5	124.2	119.9	4.3	3.6
医学管理等	123.3	118.4	5.0	4.2	72.1	69.2	3.0	4.3
在宅医療	72.8	69.7	3.1	4.4	42.6	40.8	1.8	4.5
検査	217.2	209.8	7.4	3.5	127.1	122.6	4.5	3.6
画像診断	92.8	88.7	4.0	4.6	54.3	51.9	2.4	4.6
投薬	254.1	268.5	△ 14.4	△ 5.3	148.7	156.9	△ 8.3	△ 5.3
注射	83.8	74.9	9.0	12.0	49.0	43.8	5.3	12.1
リハビリテーション	13.0	11.7	1.3	11.1	7.6	6.8	0.8	11.2
精神科専門療法	31.6	26.3	5.3	20.2	18.5	15.4	3.1	20.3
処置	140.2	130.2	10.0	7.7	82.0	76.1	5.9	7.8
手術	29.2	28.2	1.0	3.5	17.1	16.5	0.6	3.6
麻酔	7.9	5.8	2.1	36.4	4.6	3.4	1.2	36.5
放射線治療	5.6	3.1	2.5	81.7	3.3	1.8	1.5	81.9
病理診断	9.8	8.3	1.4	16.9	5.7	4.9	0.8	17.0
(1件当たり日数)	(1.71)	(1.71)						

注：「総数」には「入院料等（短期滞在手術基本料1）」を含む。

図2 診療行為別にみた入院外の1日当たり点数の構成割合

(平成22年6月審査分)



注：「その他の行為」は、「リハビリテーション」「精神科専門療法」「手術」「麻酔」「放射線治療」「病理診断」及び「入院料等」である。

## 2 一般医療と後期医療別にみた診療行為の状況

(1) 入院における1件当たり点数は、一般医療 44,633.0 点、後期医療 47,030.6 点となっている。

1日当たり点数は、一般医療 3,129.9 点、後期医療 2,452.5 点で、年齢階級別にみると、「0～14 歳」5,123.5 点が最も高く、次いで「15～39 歳」3,045.6 点となっており、「75 歳以上」2,492.1 点が最も低くなっている。診療行為別の構成割合をみると、後期医療は、一般医療と比べ「入院料等」「リハビリテーション」の割合が高く、「手術」「診断群分類による包括評価等」の割合は低くなっている。

1件当たり日数は、一般医療 14.26 日、後期医療 19.18 日となっている。(表3、図3・4)

表3 一般医療 - 後期医療 - 年齢階級別にみた入院の診療行為別  
1件当たり点数・1日当たり点数・1件当たり日数

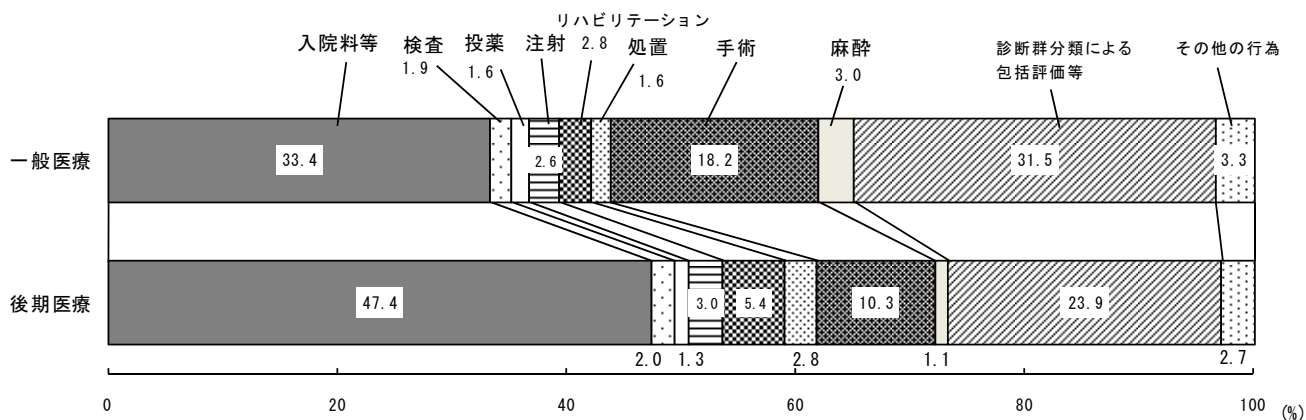
(平成22年6月審査分)

診療行為	一般医療	後期医療	年齢階級					
			0～14歳	15～39歳	40～64歳	65～74歳	75歳以上	
1 件 当 た り 点 数								
総数	44 633.0	47 030.6	39 962.5	36 156.6	45 544.2	48 499.4	47 249.7	
初診	51.7	39.5	129.2	68.9	36.0	33.6	41.2	
再診	361.0	313.9	155.2	361.2	382.0	381.7	316.8	
学 管 理	57.0	60.5	31.3	35.6	80.0	52.5	59.1	
在宅医療	826.1	944.4	333.7	656.7	919.5	936.6	952.2	
検査	423.9	585.8	96.7	279.7	446.0	559.5	594.2	
画像診断	706.9	610.4	201.7	637.2	816.4	781.8	594.3	
投薬	1 171.6	1 427.1	704.3	1 241.4	1 090.3	1 363.7	1 441.8	
注射	1 259.0	2 532.1	188.2	510.6	1 306.6	1 964.9	2 558.7	
リハビリテーション	323.0	126.6	9.1	298.8	467.6	280.7	106.6	
精神科専門療法	703.6	1 295.3	377.5	468.6	786.2	1 068.9	1 220.1	
処置	8 139.9	4 851.6	3 678.1	6 609.2	8 048.6	9 244.0	5 022.8	
手術	1 359.8	534.6	1 334.5	1 450.6	1 407.8	1 107.4	553.1	
麻酔	153.6	94.1	1.4	43.1	205.5	166.9	99.4	
放射線治療	108.9	51.0	15.0	114.9	120.9	107.5	52.3	
病理解断	14 907.8	22 300.5	10 075.5	13 219.4	16 407.7	17 210.7	21 992.0	
入院料等	14 079.3	11 263.2	22 630.6	10 160.6	13 023.1	13 238.9	11 645.1	
診断群分類による包括評価等								
1 日 当 た り 点 数								
総数	3 129.9	2 452.5	5 123.5	3 045.6	2 798.4	2 997.5	2 492.1	
初診	3.6	2.1	16.6	5.8	2.2	2.1	2.2	
再診	25.3	16.4	19.9	30.4	23.5	23.6	16.7	
学 管 理	4.0	3.2	4.0	3.0	4.9	3.2	3.1	
在宅医療	57.9	49.2	42.8	55.3	56.5	57.9	50.2	
検査	29.7	30.5	12.4	23.6	27.4	34.6	31.3	
画像診断	49.6	31.8	25.9	53.7	50.2	48.3	31.3	
投薬	82.2	74.4	90.3	104.6	67.0	84.3	76.0	
注射	88.3	132.0	24.1	43.0	80.3	121.4	135.0	
リハビリテーション	22.6	6.6	1.2	25.2	28.7	17.4	5.6	
精神科専門療法	49.3	67.5	48.4	39.5	48.3	66.1	64.4	
処置	570.8	253.0	471.6	556.7	494.5	571.3	264.9	
手術	95.4	27.9	171.1	122.2	86.5	68.4	29.2	
麻酔	10.8	4.9	0.2	3.6	12.6	10.3	5.2	
放射線治療	7.6	2.7	1.9	9.7	7.4	6.6	2.8	
病理解断	1 045.4	1 162.9	1 291.8	1 113.5	1 008.2	1 063.7	1 160.0	
入院料等	987.3	587.3	2 901.4	855.9	800.2	818.2	614.2	
診断群分類による包括評価等								
1 件 当 た り 日 数								
	14.26	19.18	7.80	11.87	16.27	16.18	18.96	
入院時食事療養等(単位:円)								
1件当たり金額	24 506	33 705	10 314	19 518	28 766	28 723	33 147	
1日当たり金額	1 718	1 758	1 322	1 644	1 768	1 775	1 748	

注:「総数」には「入院時食事療養等」を含まない。

図3 一般医療 - 後期医療別にみた入院の診療行為別1日当たり点数の構成割合

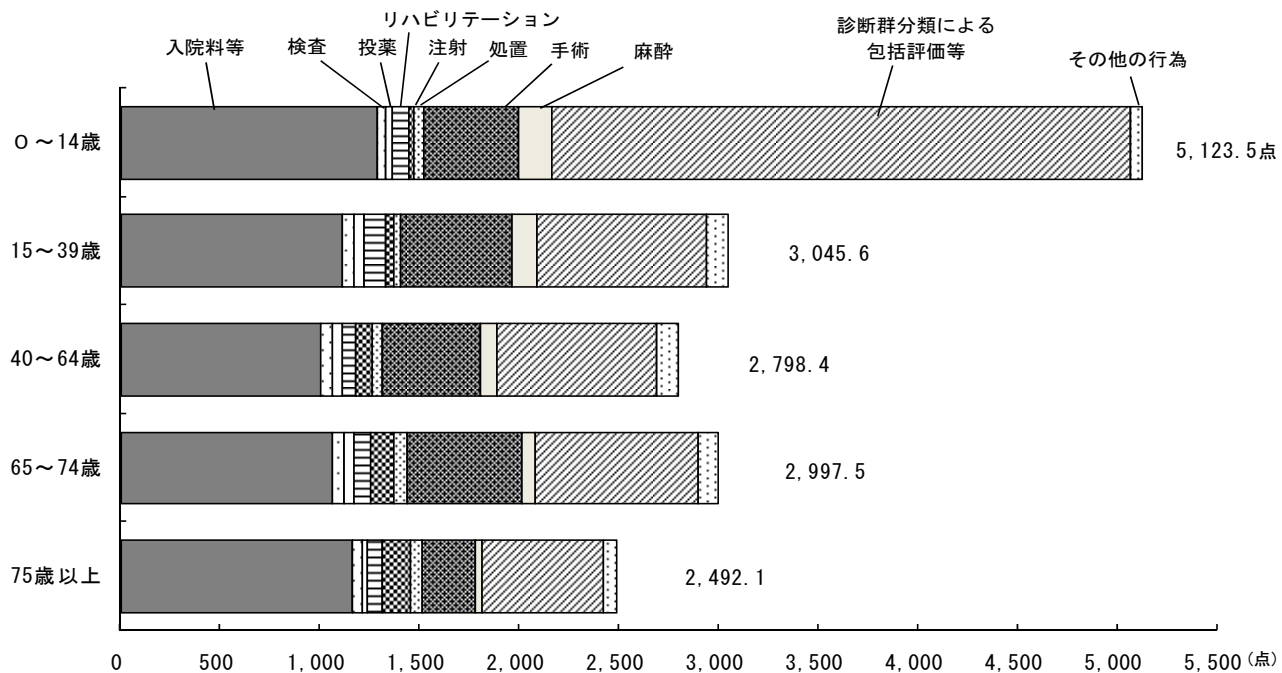
(平成22年6月審査分)



注：「その他の行為」は、「初・再診」「医学管理等」「在宅医療」「画像診断」「精神科専門療法」「放射線治療」及び「病理診断」である。

図4 年齢階級別にみた入院の診療行為別1日当たり点数

(平成22年6月審査分)



注：「その他の行為」は、「初・再診」「医学管理等」「在宅医療」「画像診断」「精神科専門療法」「放射線治療」及び「病理診断」である。

(2) 入院外における1件当たり点数は、一般医療 1,168.7 点、後期医療 1,681.4 点となっている。

1日当たり点数は、一般医療 730.7 点、後期医療 819.9 点で、年齢階級別にみると、「65～74 歳」838.4 点が最も高く、次いで「40～64 歳」836.7 点となっており、「0～14 歳」512.0 点が最も低くなっている。診療行為別の構成割合をみると、後期医療は、一般医療と比べ「在宅医療」「処置」の割合が高く、「初・再診」「検査」の割合は低くなっている。

1件当たり日数は、一般医療 1.60 日、後期医療 2.05 日となっている。(表4、図5・6)

表4 一般医療 - 後期医療 - 年齢階級別にみた入院外の診療行為別  
1件当たり点数・1日当たり点数・1件当たり日数

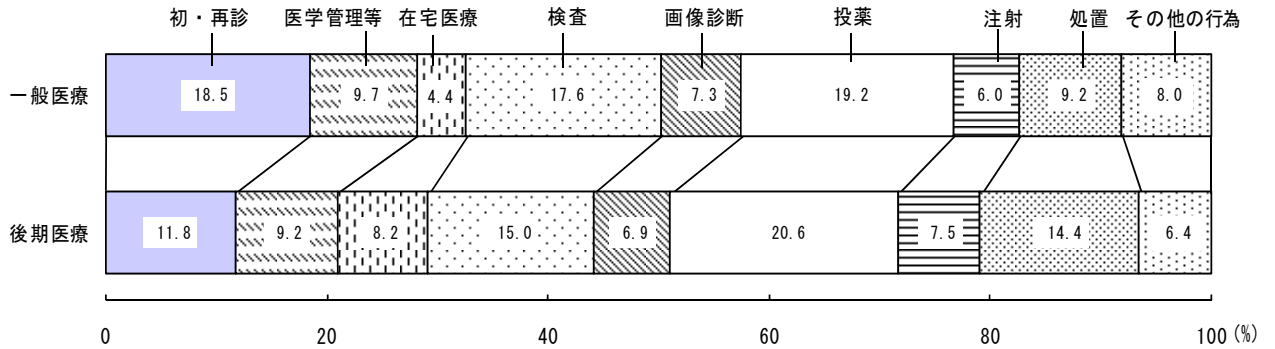
(平成22年6月審査分)

診療行為	一般医療	後期医療	年齢階級				
			0～14歳	15～39歳	40～64歳	65～74歳	75歳以上
1 件 当 た り 点 数							
総数	1 168.7	1 681.4	793.1	905.5	1 348.7	1 527.2	1 561.7
初・再診	216.8	198.7	285.8	227.4	196.5	192.9	196.8
医学管理等	113.1	155.0	172.5	30.7	113.0	145.4	149.6
在宅医療	51.9	137.6	28.4	52.9	57.9	71.5	129.0
検査	205.9	252.3	104.1	185.2	226.6	263.2	250.6
画像診断	85.1	116.5	30.0	65.8	98.8	118.3	116.4
投薬	224.2	346.7	100.1	156.5	259.5	319.0	341.7
注射	70.3	125.8	6.9	39.4	93.6	106.6	124.8
リハビリテーション	10.7	20.0	6.7	5.3	11.9	17.4	19.1
精神科専門療法	34.2	23.6	2.7	61.0	45.8	19.3	22.4
処置	107.5	241.4	37.9	49.3	180.3	212.7	147.5
手術	26.5	37.5	17.4	15.5	31.4	34.8	37.3
麻酔	5.6	14.9	0.3	5.9	6.6	7.5	15.1
放射線治療	6.5	3.0	0.0	0.8	12.1	7.0	3.1
病理診断	10.3	8.1	0.3	9.8	14.6	11.3	8.0
1 日 当 た り 点 数							
総数	730.7	819.9	512.0	646.1	836.7	838.4	774.0
初・再診	135.5	96.9	184.5	162.3	121.9	105.9	97.5
医学管理等	70.7	75.6	111.4	21.9	70.1	79.8	74.1
在宅医療	32.4	67.1	18.3	37.8	35.9	39.2	63.9
検査	128.7	123.0	67.2	132.1	140.6	144.5	124.2
画像診断	53.2	56.8	19.4	46.9	61.3	64.9	57.7
投薬	140.2	169.1	64.6	111.7	161.0	175.1	169.3
注射	44.0	61.3	4.4	28.1	58.1	58.5	61.8
リハビリテーション	6.7	9.8	4.3	3.7	7.4	9.6	9.4
精神科専門療法	21.4	11.5	1.8	43.5	28.4	10.6	11.1
処置	67.2	117.7	24.4	35.2	111.8	116.8	73.1
手術	16.6	18.3	11.3	11.1	19.5	19.1	18.5
麻酔	3.5	7.3	0.2	4.2	4.1	4.1	7.5
放射線治療	4.0	1.4	0.0	0.6	7.5	3.9	1.5
病理診断	6.4	4.0	0.2	7.0	9.1	6.2	4.0
1 件 当 た り 日 数							
	1.60	2.05	1.55	1.40	1.61	1.82	2.02

注：「総数」には「入院料等（短期滞在手術基本料1）」を含む。

図5 一般医療 - 後期医療別にみた入院外の診療行為別1日当たり点数の構成割合

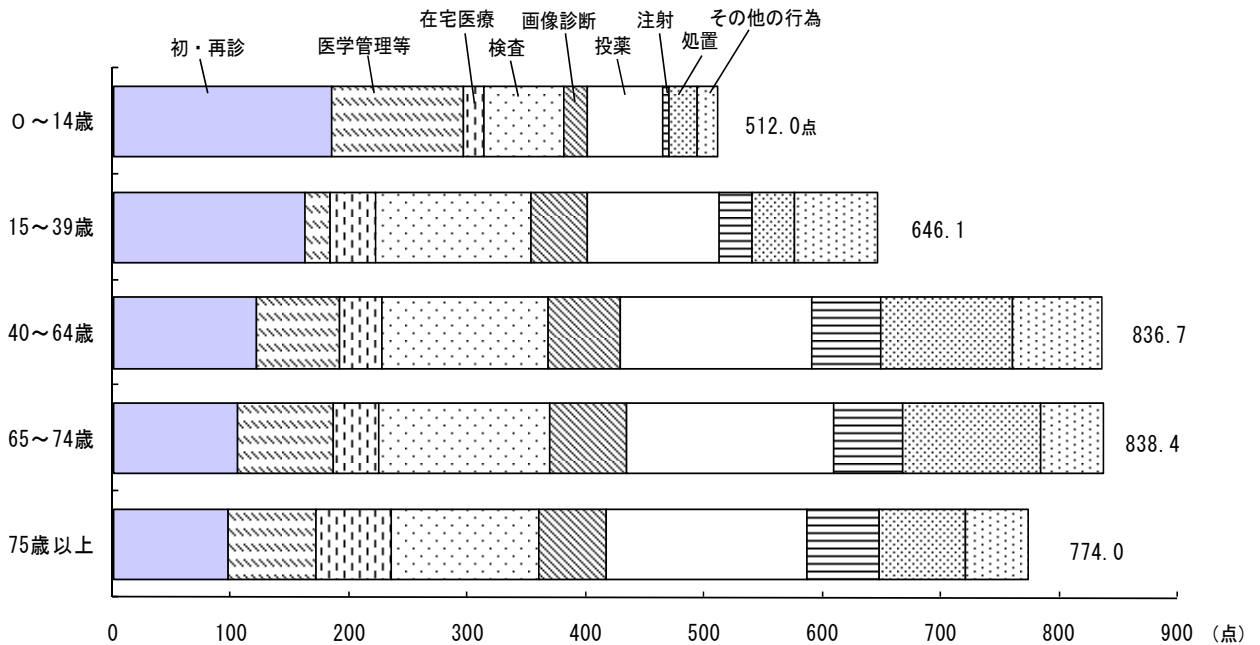
(平成22年6月審査分)



注：「その他の行為」は、「リハビリテーション」「精神科専門療法」「手術」「麻酔」「放射線治療」「病理診断」及び「入院料等」である。

図6 年齢階級別にみた入院外の診療行為別1日当たり点数

(平成22年6月審査分)



注：「その他の行為」は、「リハビリテーション」「精神科専門療法」「手術」「麻酔」「放射線治療」「病理診断」及び「入院料等」である。

### 3 病院と診療所別にみた診療行為の状況

(1) 入院における1件当たり点数は、病院 47,249.7 点、診療所(有床)19,055.1 点となっている。

1日当たり点数は、病院 2,796.6 点、診療所(有床)1,652.5 点で、病院を種類別にみると、「特定機能病院」5,571.6 点が最も高く、「精神科病院」1,201.9 点が最も低くなっている。診療行為別の構成割合をみると、「療養病床を有する病院」は、「一般病院」と比べ「入院料等」の割合が高くなっている。

1件当たり日数は、病院 16.90 日、診療所(有床)11.53 日で、病院を種類別にみると、「療養病床を有する病院」21.73 日、「一般病院」12.86 日となっている。(表5、図7)

表5 病院 - 診療所(有床)別にみた入院の診療行為別1件当たり点数・1日当たり点数・1件当たり日数

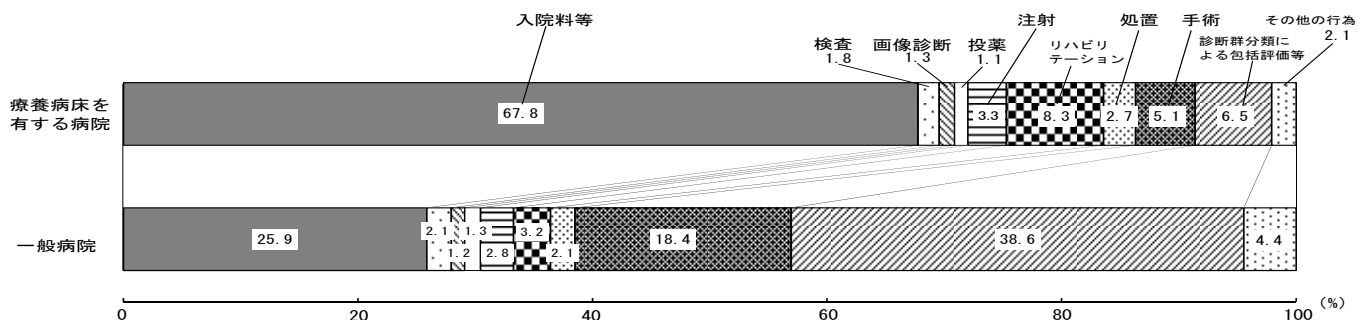
(平成22年6月審査分)

診療行為	病院					診療所(有床)
	総数	精神科病院	特定機能病院	療養病床を有する病院	一般病院	
	1 件 当 た り 点 数					
総数*	47 249.7	34 799.8	65 166.3	44 495.6	49 001.5	19 055.1
初診	46.9	0.8	34.2	34.2	62.7	26.5
医学管理	347.8	123.0	385.5	267.5	424.2	168.4
在宅医療	60.3	0.1	139.5	32.7	76.8	28.4
検査	875.1	302.4	828.0	797.3	1 020.4	1 022.4
画像診断	510.1	58.3	339.0	589.1	567.6	345.2
投薬	666.9	1 167.5	735.7	503.1	654.0	547.5
注射	1 294.0	281.7	1 318.0	1 462.9	1 385.3	1 294.6
リハビリテーション	1 942.5	24.5	561.6	3 685.0	1 544.2	531.6
精神科専門療法	240.9	1 810.7	53.3	112.8	47.2	10.1
処置	962.8	181.0	495.0	1 212.9	1 022.9	1 429.9
手術	6 659.6	0.5	16 602.5	2 261.2	9 035.6	4 825.5
麻酔	995.4	0.5	2 399.9	435.1	1 309.8	399.9
放射線治療	123.9	-	642.5	-	155.1	145.9
病理診断	81.1	0.4	168.2	46.1	104.2	81.3
入院料等	19 013.5	30 848.2	5 605.3	30 152.7	12 676.9	8 198.0
診断群分類による包括評価等	13 428.9	-	34 858.0	2 902.8	18 914.5	-
	1 日 当 た り 点 数					
総数*	2 796.6	1 201.9	5 571.6	2 047.4	3 811.4	1 652.5
初診	2.8	0.0	2.9	1.6	4.9	2.3
医学管理	20.6	4.2	33.0	12.3	33.0	14.6
在宅医療	3.6	0.0	11.9	1.5	6.0	2.5
検査	51.8	10.4	70.8	36.7	79.4	88.7
画像診断	30.2	2.0	29.0	27.1	44.2	29.9
投薬	39.5	40.3	62.9	23.1	50.9	47.5
注射	76.6	9.7	112.7	67.3	107.8	112.3
リハビリテーション	115.0	0.8	48.0	169.6	120.1	46.1
精神科専門療法	14.3	62.5	4.6	5.2	3.7	0.9
処置	57.0	6.3	42.3	55.8	79.6	124.0
手術	394.2	0.0	1 419.5	104.0	702.8	418.5
麻酔	58.9	0.0	205.2	20.0	101.9	34.7
放射線治療	7.3	-	54.9	-	12.1	12.7
病理診断	4.8	0.0	14.4	2.1	8.1	7.1
入院料等	1 125.4	1 065.4	479.3	1 387.4	986.0	710.9
診断群分類による包括評価等	794.8	-	2 980.3	133.6	1 471.2	-
	1 件 当 た り 日 数					
入院時食事療養等(単位:円)	16.90	28.95	11.70	21.73	12.86	11.53
1件当たり金額	29 563	55 935	18 278	39 611	20 988	17 108
1日当たり金額	1 750	1 932	1 563	1 823	1 633	1 484

注: 「総数\*」には「入院時食事療養等」を含まない。

図7 療養病床を有する病院 - 一般病院別にみた入院の診療行為別1日当たり点数の構成割合

(平成22年6月審査分)



注: 「その他の行為」は、「初・再診」「医学管理等」「在宅医療」「精神科専門療法」「麻酔」「放射線治療」及び「病理診断」である。

(2) 入院外における1件当たり点数は、病院 1,880.9 点、診療所 1,050.1 点となっている。

1日当たり点数は、病院 1,174.8 点、診療所 598.4 点で、病院を種類別にみると、「特定機能病院」1,578.3 点が最も高く、「療養病床を有する病院」892.9 点が最も低くなっている。診療行為別の構成割合をみると、診療所は、病院と比べ「初・再診」「医学管理等」「投薬」の割合が高く、「在宅医療」「検査」「画像診断」「注射」の割合は低くなっている。

1件当たり日数は、病院 1.60 日、診療所 1.75 日となっている。(表6、図8)

表6 病院 - 診療所別にみた入院外の診療行為別1件当たり点数・1日当たり点数・1件当たり日数

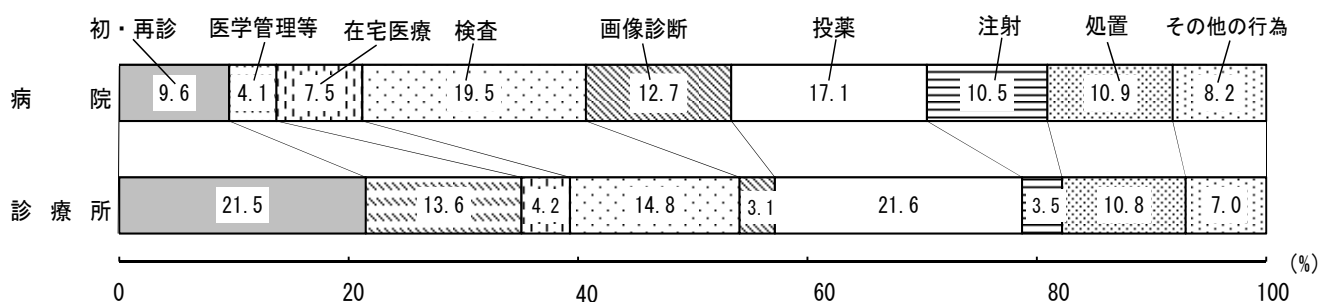
(平成22年6月審査分)

診療行為	病院					診療所
	総数	精神科病院	特定機能病院	療養病床を有する病院	一般病院	
総数*	1 880.9	1 714.2	2 178.5	1 585.4	1 968.4	1 050.1
初・再診	180.2	149.6	128.1	201.6	179.6	225.7
医学管理等	77.3	35.7	57.5	80.6	80.5	142.5
在宅医療	141.1	11.4	228.9	91.4	156.8	44.5
検査	366.5	60.8	515.5	255.7	407.8	155.2
画像診断	238.5	17.6	311.3	165.4	269.7	32.2
投薬	320.9	549.1	314.6	326.2	307.5	226.4
注射	197.7	31.2	442.5	89.3	219.8	36.6
リハビリテーション	23.4	0.3	6.3	40.8	20.0	8.7
精神科専門療法	45.1	856.2	27.7	27.1	11.3	26.0
処置	205.3	2.2	30.3	236.2	224.1	113.2
手術	37.5	0.0	47.8	25.3	42.9	25.8
麻酔	8.2	0.1	7.8	7.1	9.1	7.7
放射線治療	19.0	-	31.0	29.4	14.7	0.0
病理診断	20.3	-	29.2	9.4	24.5	5.4
1件当たり点数						
総数*	1 174.8	894.8	1 578.3	892.9	1 275.7	598.4
初・再診	112.5	78.1	92.8	113.5	116.4	128.6
医学管理等	48.3	18.6	41.7	45.4	52.2	81.2
在宅医療	88.1	6.0	165.8	51.5	101.6	25.3
検査	228.9	31.7	373.5	144.0	264.3	88.5
画像診断	149.0	9.2	225.6	93.2	174.8	18.4
投薬	200.4	286.7	228.0	183.7	199.3	129.0
注射	123.5	16.3	320.6	50.3	142.5	20.8
リハビリテーション	14.6	0.1	4.6	23.0	12.9	4.9
精神科専門療法	28.2	447.0	20.1	15.3	7.3	14.8
処置	128.2	1.1	22.0	133.0	145.3	64.5
手術	23.4	0.0	34.6	14.2	27.8	14.7
麻酔	5.1	0.0	5.6	4.0	5.9	4.4
放射線治療	11.9	-	22.5	16.5	9.5	0.0
病理診断	12.7	-	21.1	5.3	15.9	3.1
1件当たり日数						
総数*	1.60	1.92	1.38	1.78	1.54	1.75

注：「総数\*」には「入院料等（短期滞在手術基本料）」を含む。

図8 病院 - 診療所別にみた入院外の診療行為別1日当たり点数の構成割合

(平成22年6月審査分)



注：「その他の行為」は、「リハビリテーション」「精神科専門療法」「手術」「麻酔」「放射線治療」「病理診断」及び「入院料等」である。



#### 4 DPC/PDPSに係る明細書とDPC/PDPSに係る明細書以外別にみた診療行為の状況

入院におけるDPC/PDPSに係る明細書をみると、1件当たり点数は 53,085.0 点で、前年に比べ 2,843.8 点、5.7%増加している。

1日当たり点数は 4,912.6 点で、前年に比べ 206.1 点、4.4%増加している。

1件当たり日数は 10.81 日で、前年に比べ 0.13 日増加している。(表7、図9・10)

表7 DPC/PDPSに係る明細書 - DPC/PDPSに係る明細書以外別にみた入院の診療行為別1件当たり点数・1日当たり点数・1件当たり日数

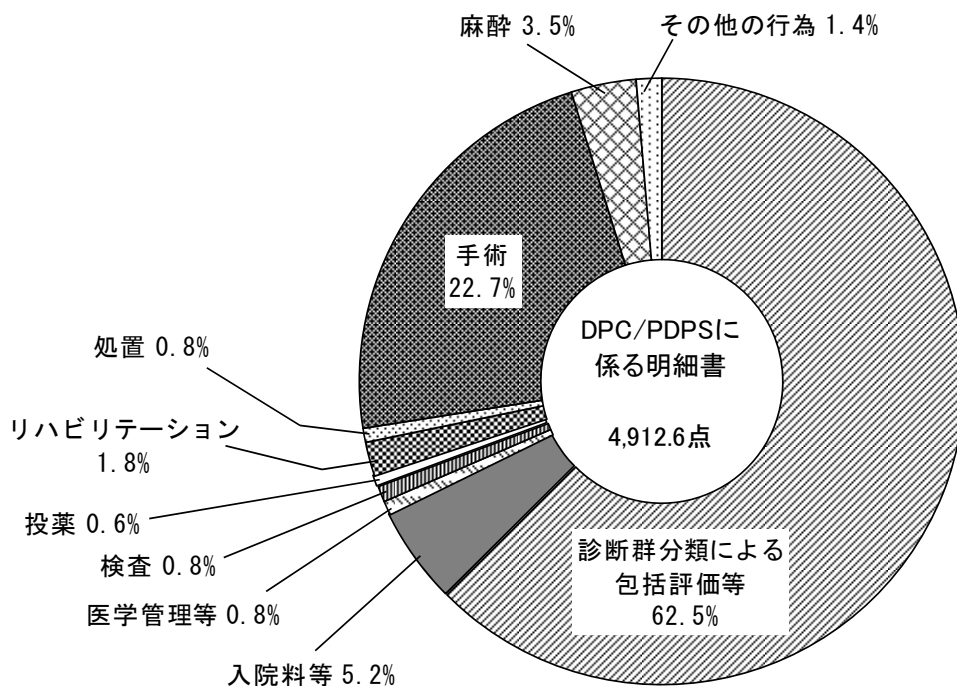
(各年6月審査分)

診療行為	平成22年(2010)		平成21年(2009)		増減点数		増減率(%)	
	DPC/PDPSに係る明細書	DPC/PDPSに係る明細書以外	DPC/PDPSに係る明細書	DPC/PDPSに係る明細書以外	DPC/PDPSに係る明細書	DPC/PDPSに係る明細書以外	DPC/PDPSに係る明細書	DPC/PDPSに係る明細書以外
<b>1 件 当 た り 点 数</b>								
総数	53 085.0	41 241.1	50 241.2	40 589.7	2 843.8	651.3	5.7	1.6
初・再診	67.6	32.3	70.0	30.7	△ 2.4	1.6	△ 3.5	5.3
医学管理等	406.8	295.9	376.9	312.2	29.9	△ 16.2	7.9	△ 5.2
在宅医療	83.0	43.5	130.3	46.4	△ 47.3	△ 2.8	△ 36.3	△ 6.1
検査	447.1	1 153.6	470.1	1 238.4	△ 23.0	△ 84.8	△ 4.9	△ 6.8
画像診断	111.2	744.2	108.4	794.8	2.8	△ 50.6	2.6	△ 6.4
投薬	310.3	878.6	406.4	964.5	△ 96.1	△ 85.9	△ 23.6	△ 8.9
注射	151.9	2 004.2	181.8	2 300.5	△ 30.0	△ 296.3	△ 16.5	△ 12.9
リハビリテーション	978.9	2 422.5	850.5	1 831.9	128.5	590.6	15.1	32.2
精神科専門療法	6.6	367.1	7.9	310.0	△ 1.3	57.1	△ 16.5	18.4
処置	399.0	1 352.8	309.5	1 374.4	89.6	△ 21.6	28.9	△ 1.6
手術	12 025.4	3 168.4	11 737.1	3 313.1	288.3	△ 144.7	2.5	△ 4.4
麻酔	1 842.8	418.2	1 743.7	532.7	99.0	△ 114.5	5.7	△ 21.5
放射線治療	200.7	78.0	245.5	69.9	△ 44.8	8.2	△ 18.3	11.7
病理診断	99.0	70.0	64.9	84.5	34.1	△ 14.5	52.5	△ 17.1
入院料等	2 751.3	28 211.7	2 490.8	27 385.9	260.5	825.7	10.5	3.0
診断群分類による 包括評価等	33 203.3	-	31 047.2	-	2 156.0	-	6.9	-
<b>1 日 当 た り 点 数</b>								
総数	4 912.6	2 038.7	4 706.5	2 059.2	206.1	△ 20.5	4.4	△ 1.0
初・再診	6.3	1.6	6.6	1.6	△ 0.3	0.0	△ 4.6	2.6
医学管理等	37.6	14.6	35.3	15.8	2.3	△ 1.2	6.6	△ 7.6
在宅医療	7.7	2.2	12.2	2.4	△ 4.5	△ 0.2	△ 37.1	△ 8.5
検査	41.4	57.0	44.0	62.8	△ 2.7	△ 5.8	△ 6.0	△ 9.2
画像診断	10.3	36.8	10.2	40.3	0.1	△ 3.5	1.3	△ 8.8
投薬	28.7	43.4	38.1	48.9	△ 9.4	△ 5.5	△ 24.6	△ 11.2
注射	14.1	99.1	17.0	116.7	△ 3.0	△ 17.6	△ 17.5	△ 15.1
リハビリテーション	90.6	119.8	79.7	92.9	10.9	26.8	13.7	28.9
精神科専門療法	0.6	18.1	0.7	15.7	△ 0.1	2.4	△ 17.5	15.4
処置	36.9	66.9	29.0	69.7	7.9	△ 2.9	27.4	△ 4.1
手術	1 112.9	156.6	1 099.5	168.1	13.3	△ 11.5	1.2	△ 6.8
麻酔	170.5	20.7	163.4	27.0	7.2	△ 6.4	4.4	△ 23.5
放射線治療	18.6	3.9	23.0	3.5	△ 4.4	0.3	△ 19.3	8.8
病理診断	9.2	3.5	6.1	4.3	3.1	△ 0.8	50.7	△ 19.2
入院料等	254.6	1 394.6	233.3	1 389.4	21.3	5.2	9.1	0.4
診断群分類による 包括評価等	3 072.7	-	2 908.5	-	164.2	-	5.6	-
<b>1 件 当 た り 日 数</b>								
	10.81	20.23	10.67	19.71				

注： DPC/PDPSに係る明細書とは、医科入院医療機関別包括評価用診療報酬明細書（以下、「DPC/PDPS明細書」という。）及びDPC/PDPS明細書に総括された医科入院用診療報酬明細書である。

図9 診療行為別にみたDPC/PDPSに係る明細書の1日当たり点数の構成割合

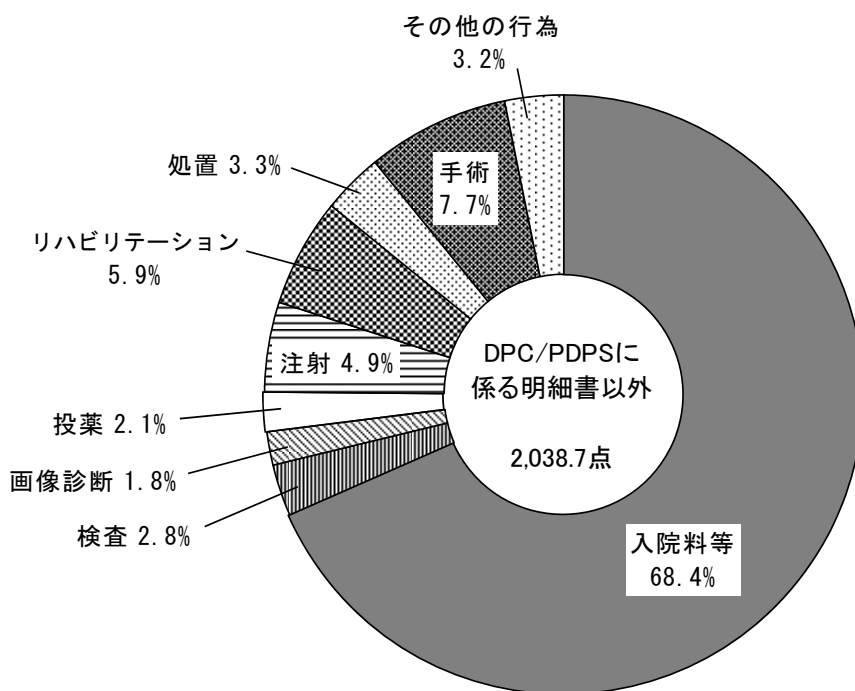
(平成22年6月審査分)



注：1) DPC/PDPSに係る明細書とは、医科入院医療機関別包括評価用診療報酬明細書（以下、「DPC/PDPS明細書」という。）及びDPC/PDPS明細書に総括された医科入院診療報酬明細書である。  
 2) 「その他の行為」は、「初・再診」「在宅医療」「画像診断」「注射」「精神科専門療法」「放射線治療」及び「病理診断」である。

図10 診療行為別にみたDPC/PDPSに係る明細書以外の1日当たり点数の構成割合

(平成22年6月審査分)



注：1) DPC/PDPSに係る明細書とは、医科入院医療機関別包括評価用診療報酬明細書（以下、「DPC/PDPS明細書」という。）及びDPC/PDPS明細書に総括された医科入院診療報酬明細書である。  
 2) 「その他の行為」は、「初・再診」「医学管理等」「在宅医療」「精神科専門療法」「麻酔」「放射線治療」及び「病理診断」である。

## 5 傷病分類別にみた1日当たり点数

入院における傷病分類別1日当たり点数は「VII 眼及び付属器の疾患」が一般医療、後期医療ともに最も高く、それぞれ6,407.3点、6,211.3点となっている。

入院外における傷病分類別1日当たり点数は、一般医療では「II 新生物」、後期医療では「XIV 腎尿路生殖器系の疾患」が最も高く、それぞれ2,018.0点、2,146.3点となっている。(表8)

表8 入院 - 入院外・一般医療 - 後期医療別にみた傷病分類別1日当たり点数

(平成22年6月審査分)

傷病分類	入 院		入 院 外	
	一般医療	後期医療	一般医療	後期医療
<b>総 数</b>	<b>3 129.9</b>	<b>2 452.5</b>	<b>730.7</b>	<b>819.9</b>
<b>I 感染症及び寄生虫症</b>	<b>4 037.4</b>	<b>3 502.4</b>	<b>581.0</b>	<b>633.8</b>
<b>II 新生物</b>	<b>4 803.2</b>	<b>3 522.1</b>	<b>2 018.0</b>	<b>1 961.5</b>
(再掲) 結腸の悪性新生物	4 718.6	3 772.4	2 881.4	1 241.9
(再掲) 直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物	5 572.8	3 697.7	2 414.2	3 213.0
(再掲) 肝及び肝内胆管の悪性新生物	4 000.9	3 496.1	2 121.0	1 307.9
(再掲) 気管、気管支及び肺の悪性新生物	4 488.8	3 826.9	2 922.4	2 140.0
(再掲) 乳房の悪性新生物	5 604.1	2 515.1	2 474.1	1 773.7
<b>III 血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害</b>	<b>4 572.8</b>	<b>3 535.3</b>	<b>1 554.0</b>	<b>948.0</b>
<b>IV 内分泌、栄養及び代謝疾患</b>	<b>2 708.1</b>	<b>2 051.9</b>	<b>1 006.2</b>	<b>926.1</b>
(再掲) 糖尿病	2 498.0	1 937.1	1 145.9	1 091.0
<b>V 精神及び行動の障害</b>	<b>1 246.7</b>	<b>1 251.1</b>	<b>670.5</b>	<b>710.3</b>
(再掲) 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	1 186.8	1 142.4	846.5	747.3
(再掲) 気分〔感情〕障害(躁うつ病を含む)	1 318.3	1 464.8	616.1	644.2
<b>VI 神経系の疾患</b>	<b>2 127.6</b>	<b>1 716.7</b>	<b>783.6</b>	<b>800.0</b>
<b>VII 眼及び付属器の疾患</b>	<b>6 407.3</b>	<b>6 211.3</b>	<b>579.4</b>	<b>751.2</b>
(再掲) 白内障	7 006.4	6 873.1	751.6	797.6
<b>VIII 耳及び乳様突起の疾患</b>	<b>4 554.0</b>	<b>4 347.5</b>	<b>457.9</b>	<b>405.8</b>
<b>IX 循環器系の疾患</b>	<b>4 688.1</b>	<b>2 546.7</b>	<b>762.0</b>	<b>767.0</b>
(再掲) 高血圧性疾患	2 568.8	1 706.5	701.6	718.7
(再掲) 虚血性心疾患	10 983.4	4 749.2	1 103.1	911.5
(再掲) 脳梗塞	2 876.9	2 198.7	807.5	756.1
<b>X 呼吸器系の疾患</b>	<b>3 918.9</b>	<b>2 618.8</b>	<b>494.0</b>	<b>866.2</b>
(再掲) 肺炎	3 532.5	2 663.9	893.8	751.1
(再掲) 急性気管支炎及び急性細気管支炎	4 426.1	3 476.1	476.3	633.2
(再掲) 喘息	3 751.2	2 051.1	557.9	929.7
<b>XI 消化器系の疾患</b>	<b>3 907.1</b>	<b>3 086.8</b>	<b>825.6</b>	<b>739.9</b>
<b>XII 皮膚及び皮下組織の疾患</b>	<b>3 124.5</b>	<b>2 108.2</b>	<b>404.0</b>	<b>418.8</b>
(再掲) 皮膚炎及び湿疹	2 274.2	2 827.5	395.8	379.9
<b>XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患</b>	<b>3 944.5</b>	<b>2 621.2</b>	<b>469.9</b>	<b>408.0</b>
<b>XIV 腎尿路生殖器系の疾患</b>	<b>4 108.1</b>	<b>2 852.7</b>	<b>1 727.1</b>	<b>2 146.3</b>
(再掲) 腎不全	3 849.7	2 871.2	3 168.1	2 919.4
<b>XV 妊娠、分娩及び産じょく</b>	<b>3 582.0</b>	—	<b>491.1</b>	—
<b>XIX 損傷、中毒及びその他の外因の影響</b>	<b>3 538.7</b>	<b>2 513.9</b>	<b>554.0</b>	<b>523.8</b>
(再掲) 骨折	3 323.4	2 544.0	574.2	500.1
<b>その他の傷病</b>	<b>4 906.8</b>	<b>2 075.7</b>	<b>841.7</b>	<b>744.7</b>

注：1) 傷病分類は、「疾病、傷害及び死因の統計分類」(ICD-10(2003年版))を準用した。

2) 「その他の傷病」は、「周産期に発生した病態」「先天奇形、変形及び染色体異常」及び「症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの」である。